

平成26年  
12月  
No.28

# 酒田市ボランティアセンターだより



発行・お問い合わせ：酒田市社会福祉協議会 酒田市ボランティアセンター

★地域福祉センター内：酒田市新橋2丁目1-19 TEL：0234-24-2626 FAX：0234-24-6299

★交流ひろば内（公益活動支援センター）：酒田市中町3-4-5 TEL：0234-43-8165 FAX：0234-26-5617

E-mail：volunteer@sakata-shakyo.or.jp ＊窓口・お電話は平日8：30～17：15です

## 今年もみんなで力をあわせましょう!!

## 日向 除雪ボランティア 参加者大募集!!

日向（にっこう）地区は、市内でもとてもたくさん雪の降る地域です。住んでいる方たちは除雪作業に悪戦苦闘。ご高齢の方、障がいのある方のお宅では、十分な作業が行えないこともあります。除雪が不十分だと、玄関からの出入りが難しくなったり、窓が雪でおおわれ光が入らなくなったり、安全に暮らすことさえ困難になることもあります。

日向地区では、市内や市外、県外のボランティアのみなさんにご協力をいただき、地域の住民といっしょに『日向除雪ボランティア』を行います！



過去の参加者より ●雪の多さに驚いた

●支援が必要だと思った ●やってよかった！

地元の方より ●ほんとに助かった！ ●ありがとう

●若い人の声が聞こえて元気をもらった



詳しくはお問い合わせください  
ご参加お待ちしております

お申し込み・お問い合わせ

酒田市ボランティアセンター（交流ひろば内）（上記）

●日時 ①1月24日（土）（1/13まで申込）

②2月14日（土）（2/3まで申込）

8:00～14:45（作業は9:20～12:30）

＊作業後に昼食交流会があります。

●集合場所 A 地域福祉センター B 酒田駅前  
C 公益大前 D 八幡総合支所

●参加費 200円（昼食代）中高生無料



## ボランティア団体活動紹介

### ふれあい処 いぶき

～笑顔あふれる憩いの場～

NPO 法人いぶき（星川龍一理事長）では、地域の人たちが気軽に集まれる居場所づくりを行っています。

そんななか、居場所の利用者の間で「一人暮らしの高齢者は家に閉じこもりがちだし、一人で食事するのは寂しい」という声が挙がり、利用者が中心となって冷たい肉そばを提供する『ふれあい処いぶき』を開店することになりました。

11月20日（木）の開店初



冷たい肉そば五百円

日には、お店を楽しみにしていた方たちが来店。いぶきのメンバーと笑顔で会話を楽しみながら、冷たい肉そばを堪能していました。

ふれあい処いぶきメンバーの齋藤末子さん（新橋）は、「何か動くことで生きがいが見つかる。お年寄りに来てもらってお話を聞いたり話したりする居場所にしたい。」と語ってくれました。NPO 法人いぶき事務局の小野さんは、「みんな生き生きと活動していて、お客さんも喜んでくれてよかった。こんな風にお互いが“いつでも行きたい”という居場所を他の地域でも展開していきたい」と、語っていました。



憩いの場の誕生！

はたはた

# 鮭まつい & ボランティアフェスティバル

平成26年度

12/21 (日) 10:30~



会場●酒田市地域福祉センター

(酒田市新橋2丁目1-19)



## フリコ 食べ大会



●参加無料 ●参加賞あり

### ごみゼロ推進功労者表彰



10月27日(土)、山形国際交流プラザにて、ごみゼロ推進功労者表彰式が行われました。この表彰式は、3R(リデュース・リユース・リサイクル)の推進に努め、功績のあったものを表彰し、その功に敬意を表するとともに、今後の「ごみゼロやまがた」の実現に資することを目的に、ごみゼロやまがた推進県民会議が主催しています。

今年度は、酒田市にあるNPO法人みなと研究会で活動されている、守屋元志氏が表彰を受けられました。守屋氏は、35年の長きにわたり、港や釣り場のゴミ拾い活動を、周辺の住民や釣り人と連携し、実施して来られました。また、官民一体となった「酒田港クリーンアップ推進協議会」を設立し、毎年民間企業と一緒に酒田港の清掃活動に取り組まれております。さらに、ゴミ減量化につながる複数の組織の設立にも尽力、今年より新たにカキ殻リサイクル事業を試験的に実施されております。

↓表彰を受けられた、  
守屋元志氏(右)



しよつるうどん

試食会

うどん・そばを  
しよつる

(ハタハタを原料  
にした魚醤)で味わいます。



ギバサフォーラム

「スーパー海藻アカモク

と医食同源」

東北大学大学院 工学研究科  
博士(工学) 佐々木 久雄 氏

美容と健康に効果あり。  
ガン予防と抑制のお話。  
ギバサレシピの紹介、試食。

弾き語りライブ  
かりんとう

絵手紙  
体験会

日本海に感謝して  
歌と踊りと  
紙芝居



問い合わせ：酒田市ボランティア連絡協議会  
電話：080-2818-7567 (事務局 伊賀)

### 鮭の魚醤造り 出前講座 参加者募集!

酒田沖で捕れた鮭を使用して、一人2kgの魚醤を造ります。(半分は持ち帰り可) その他、世界の魚醤や、海鮮やきそばなどの試食コーナー、飛島の塩辛についての講演もあります。ぜひご参加ください。

★日時：12月18日(木) 9:00~14:30

★場所：酒田市総合文化センター  
(酒田市中心西町2-59)

★対象：一般市民

★定員：魚醤造りは先着20人

★費用：材料費として1,000円

＊お申込みは12月14日(日) 守屋まで。

★申込み・問い合わせ：NPO法人みなと研究会

電話 0234-25-2817

FAX 0234-25-2820

携帯 080-6018-2820

メール moriya-m@purple.plala.or.jp

＊平成26年度公益活動支援補助金事業です。





## 庄内地域広げようボランティアの輪連絡会議 上山市ボランティアフェスタ 研修バスツアー 開催報告

優しい語り女優で会場の秋生田さんを癒した。



庄内地域広げようボランティアの輪連絡会議（事務局：酒田市ボランティアセンター）では、庄内でボランティアをされている方たちを対象に研修会や交流会を企画しています。

今年は、庄内地域のボランティアの交流や、地元でのボランティア活動発表の参考にするため、11月16日（日）に上山市ボランティアフェスタを見に行ってきました。

当日は庄内地域あわせて35名が集まり、昼食交流会やバルーンアートのチャレンジコーナー、秋生田千津子（はぎうだちづこ）さんのチャリティー公演などに参加。「ボランティアフェスタのブースはそれぞれ個性豊かで楽しめるものだった」「もっと交流したかった」など、みなさん楽しい時間を過ごされたようでした。



「ふだんどんなボランティアしてるの？」などとお喋りしながら昼食。

## 庄内傘福研究会 平成26年度酒田市公益活動支援補助金事業 傘福の小さな地域づくりと語り 技術の継承研修会



檀家さんの思いがこもったお袈裟

11月9日（日）、庄内傘福研究会（工藤幸治会長）は、傘福の伝統文化を学び、復元技術を継承していくための研修会を開催しました。

第1部の講演会では、光伝寺のご住職である庄司憲昭氏が、若くしてお寺を継がなければならず不安だった時に、檀家さんが何年もかけて縫った心のこもったお袈裟を着て、励まされたという話を紹介。傘福に込められた思いを引き継ぐ大切さを語りました。

また、今年7月に発足した、光伝寺の檀家さんによる『傘福復元の会』がふだんの活動を紹介。庄内傘福研究会に教えてもらいながら、自分たちのお寺にあった傘福を自分たちなりに復元していこうと、月に1回集まっています。傘福の飾り物を作るのは細かい作業なので時間がかかりますが、ゆっくり時間をかけて作ることが楽しみ・生きがいつくりにも繋がっているようです。

「自分の地域でも傘福の復元グループができる」と良いと思う」という参加者の声があったように、酒田中に傘福復元の動きが広まることを期待しています。



第2部の傘福体験では、桔梗の飾り物を作りました。

### 第2回 知的財産初心者講習会（改正商標法） 参加者募集！

ブランド化に必要な商標法の改正などについて学ぶ講習会です。興味のある方はぜひご参加ください。

- ★日時：12月20日（土）13：00～15：00
- ★場所：勤労者福祉センター 2階 第2会議室（酒田市緑町19-10）
- ★内容：ブランド化に必要な商標法の改正事例、地域ブランド・地域団体商標の改正に伴うデザイン【意匠（いしょう）】との組み合わせ方法などの説明を行います。
- ★対象：どなたでも（定員20名）**無料！**
- \*申し込み不要。当日会場へお越しください。
- ★問合せ：知的財産権フォーラム酒田（代表：阿蘇）  
電話 070-5327-8374
- \*平成26年度公益活動支援補助金事業です。



### NPO法人いぶき～手打ちそば会食～ 「ふれあい交流会」のご案内！

収穫したそば粉を使った「打ちたて」「茹でたて」の手打ち蕎麦をふるまいます。ぜひご賞味ください！

- ★日時：12月28日（日）  
11：30～13：00
- ★場所：一條コミュニティーセンターホール
- ★対象：どなたでも
- ★費用：300円（小学生以上）
- そば打ち体験も同日開催します。
- ★日時：同日9：30～11：00
- ★費用：500円（材料費 小学生以下無料）
- \*詳しくはお問い合わせください。
- ★問合せ：NPO法人いぶき（担当：小野）  
電話 080-6048-6541



# 小中学校での高齢者疑似体験 インストラクターボランティア募集!

高齢者疑似体験インストラクターとして、市内の小・中学校で、児童・生徒が体験するプログラムを行うボランティアを募集します。

- ★活動場所：酒田市内の小中学校
- ★活動日時：6月～3月の平日（平成27年度～）  
年20～25回程度の予定 1回約90分
- ★応募資格：市内に在住する心身ともに健康な方で、  
平日に活動でき、下記の研修を受講し  
インストラクター資格を取得できる方。
- ★研修：平成27年3月11・12日に東京都内で行われます。
- \*旅費・受講料は酒田市社会福祉協議会が負担します。

高齢者疑似体験とは…

さまざまな用具をつけて、高齢になると生じる身体の変化を体験するものです。

メガネ

ぼやけて見えたり、色が違って見えたりします。

ヘッドホン

高い音が聞きづらくなります。

おもり・サポーター

手足が動かしにくくなります。

リュック(おもり)

姿勢が前かがみになります。



- ★その他：・1名の募集です。
- ・書類選考と簡単な面接を行います。
- ・報酬はありません。交通費相当（1日の活動につき800円）をお支払します。
- ★応募締切：平成27年2月6日（金）

お問い合わせ・お申込み：酒田市ボランティアセンター  
電話 0234-24-2626（平日8:30～17:15）

神戸・仙台・高知と結ぶ!

## 地域防災ワークショップ 1000人のクロスロード2014 in 酒田

～究極の選択 そのときあなたは! クロスロードを体験してみよう～

12/23 祝 12:30～16:30

- ❀会場：東北公益文科大学 酒田キャンパス 103 教室  
（酒田市飯森山 3-5-1）
- ❀対象：どなたでも（参加費無料）
- ❀申込み：12/15（月）までに地域共創センターへ  
（グループワークを行いますので、事前申込みをお願いします）



このイベントは、「1000人のクロスロード2014」との連携企画です。  
メイン会場の神戸をはじめとする全国10か所で同時開催されます。

【主催・問い合わせ・お申込み】

東北公益文科大学 地域共創センター

電話 0234-41-1115 FAX 0234-31-2082

メール kyoso@koeki-u.ac.jp

クロスロードってなあに?

クロスロードとは「岐路」や「分かれ道」のことで、そこから転じて、重要な決断、判断のしどころを意味するよ! カードゲーム形式の防災教材を使って、「こちらを立てればあちらが立たず」といったジレンマを、YES か NO で判断するんだ。色んな意見や価値観を共有して、防災の本質を学んでみよう!

『酒田市ボランティアセンターだより』はこちらに置かせていただいています↓

市内コミセン・市役所・市役所支所・交流ひろば・文化センター・産業会館・親子スポーツ会館・武道館・東北公益文科大学・酒田看護専門学校・産業技術短大庄内校・ファミリーマート本間美術館前店・ローソン酒田北新橋店・みずほ八文字屋・ドトールコーヒESHOP エッソ酒田店・モスバーガー酒田南店・庄内障害者就業・生活支援センター・にこっと広場・パートナーシップオフィス・ヤマト運輸八幡センター・山茶花・いなかフェ白山・仏壇のさとう・酒田市社協・社協支部 ほかに市内の施設や店舗など

★「たより」を置かせていただける場所や掲載記事を募集しています!

### 編集後記

先日、ボランティア受入れ施設・団体の研修会に参加しました。ボランティアの方にいきいきと活動していただくためには、環境を整えることも大切だけど、やっぱり「ありがとう」と感謝の気持ちを伝えることが一番大切だなあと感じました。（祥子）



上山市ボランティアフェスタ研修バスツアー（3面）に参加して下さったみなさま、ありがとうございます! 庄内地域には様々な活動をされている方たちがいるんだと、改めて感じることができました。  
喋り足りない方もいらっしゃるようなので、機会があったら今度は、喋りまくり会を企画したいな～。（可奈）



障がい者福祉団体研修会（先月号）で、南相馬ファクトリーの佐藤さんの講演をきいてきました。「失ったのは当たり前」の生活「山形は原発がなくてふるさととは美しくあることでしょう」とおっしゃっていたのが印象に残っています。（伊藤）



ボランティアセンターは年末年始12/27（土）～1/4（日）お休みします。よろしくお願いいたします。